

講習会

「鋼構造環境配慮設計指針 — 部材リユース」

主催 日本建築学会 構造委員会 鋼構造運営委員会

後援 (予定) 鋼管杭・鋼矢板技術協会、東京建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本鋼構造協会、日本鉄鋼連盟、プレハブ建築協会

主旨 『鋼構造環境配慮設計指針 — 部材リユース』は、環境配慮の観点から、リユース部材を用いた鋼構造の設計の考え方とその促進のための要素技術について、刊行物としてとりまとめたものです。主な特徴は以下のとおりです。

- ①部材のリユースの効用である資源の保全とCO₂排出量の削減について示している。
- ②リユース先が決まっている場合の設計監理フローと、それに基づく解体前後の調査による部材の品質確認・評価方法を解説している。
- ③部材のリユースにあたって、設計監理フローをもとに、弾性設計、弾塑性設計、損傷に留意した設計の三つの設計法の考え方、および部材のリユースの効果を定量的に表すことができるCO₂排出量による環境評価の方法を示している。
- ④部材のリユースを促進するための要素技術として、中低層建物への高強度鋼の利用、損傷制御構造とした新たな接合部・構造部材・構造システム、さらに、生産性の向上のための部材のユニット化などの新しい技術を解説している。
- ⑤リユース部材を用いた鋼構造の事例(体育館・戸建住宅など)、

鋼材の規基準の変遷について示している。

建物における環境配慮の重要性が指摘されるなか、本指針が鋼構建造物の設計・施工に携わられている方々にとって有用であるとともに、環境に配慮した鋼構造への関心がいっそう高まることを期待して本講習会を企画しました。多くの方々の参加を期待しています。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 9,000 円
2. 後援団体会員 11,000 円
3. 上記以外 14,000 円

テキスト ※一般販売は講習会終了後となります。
『鋼構造環境配慮設計指針(案) — 部材リユース』、B5判、約190頁

申込方法* 下記いずれかの方法でお申し込みください。お電話での申込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した [2頁目の参加申込書](#) (←クリックしていただいても書式が出ます) と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
東京	2015年 12月7日(月)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220 名	①	日本建築学会 講習会「鋼構造環境配慮設計指針」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱東京 UFJ 銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○現金書留
				②	https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1185	○クレジットカード決済 *領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方はその旨を通信欄にお書きください。当日、休憩時間に受付でお渡しします。
●別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施します。視聴希望の方は下記 URL からお申し込みください。 なお、動画配信をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。 http://www.aij.or.jp/index/?se=sho&hid=1194						

プログラム

開催地	期日	時間	13:00~13:50	13:50~14:40	休憩	14:50~15:40	15:40~16:30
		内容	主旨説明・概要	設計法		要素技術	実施例
東京	12月7日(月)		藤田正則 (山口大学)	小岩和彦 (三菱地所設計)		岡崎大一郎 (北海道大学)	兼光知巳 (清水建設)

※司会は、緑川光正(北海道大学)です。

※講師は都合により変更することがあります。

講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会 「鋼構造環境配慮設計指針 ― 部材リユース」 (東京会場)			
参加者*1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員*2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法*3*4	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書（振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名（フリガナ）、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2：法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

*3：該当区分の□に✓を記入してください。

*4：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄